

# 予 算 要 求 資 料

令和 3 年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：環境管理費 目：公害対策費

## 事業名 超深地層研究所等環境保全対策事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 環境管理課 環境安全係 電話番号：058-272-1111 (内 2836 )

E-mail : [c11264@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11264@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 280 千円 (前年度予算額： 338 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	338	0	0	0	0	0	0	0	338
要求額	280	0	0	0	0	0	0	0	280
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・瑞浪超深地層研究所は、瑞浪市において高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関する研究開発のうち、深地層の科学的研究 (地層科学研究) を行っている。
- ・水環境等の保全を図るため、平成 17 年には「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定」を締結した。
- ・瑞浪超深地層研究所の湧水、排水及び放流先河川水の行政検査を行うとともに、超深地層研究所の活動に関する情報収集に努め、周辺地域住民の生活環境の保全を図る必要がある。

### (2) 事業内容

#### 【排水、湧水、放流先河川水の測定】

- ・環境保全協定にある日本原子力研究開発機構の自主検査項目の確認のため、県及び瑞浪市でそれぞれ 2 回ずつ測定を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	69	水質測定業務旅費、関係者打ち合わせ旅費
需用費	211	保健環境研究所分析用薬品費
合計	280	

**決定額の考え方**

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

日本原子力研究開発機構と瑞浪市との土地賃貸借契約期間の終了(令和4年1月)までに立坑の埋戻しが行われる予定であり、その間の環境保全対策業務として調査経費等が継続して必要となる。

# 事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
坑道の埋戻しが完了するまで、瑞浪超深地層研究所からの排出水等を継続して監視することにより、周辺住民の不安解消を図る。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値	目 標	達成率
		(H29)	(H30)	(前年度末時点)		
排出水、放流先河川水 管理目標値適合率	(H )	100%	100%	100%	100%	100%
		(H29)	(H30)	(R1)	(R3)	

### ○指標を設定することができない場合の理由

--

### (前年度の取組)

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）  
瑞浪超深地層研究所からの排出水や放流先河川水についての行政検査を令和2年6月16日及び9月24日に実施した。

### (前年度の成果)

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果  
行政検査結果は「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定」に定めた自主管理基準に適合しており、公表を行うことにより、周辺住民の安全・安心の確保につながった。

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い      △：必要性が低い</li> </ul>	
(評価) ○	湧水(地下水)中のふっ素、ほう素の濃度が高い状態が続いており、研究所が湧水を排水処理施設で適切に処理を行い、河川に放流しているのかを継続して監視する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) ○	行政検査結果から湧水は適切に処理されていることが確認できている。また、行政検査結果を公表することにより、周辺住民の安全・安心の確保に寄与している。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている      △：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価) ○	県及び瑞浪市で行政検査をそれぞれ2回ずつ実施しており、役割分担により、効率化は図られている。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 研究所からの排水や放流先河川水等について、瑞浪市と連携して継続して監視していく必要がある。</li> </ul>
---

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 周辺住民の安全・安心の確保のために監視を継続する。 また、周辺住民への情報発信により、理解を得るよう努める。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	